発表事項 1

木更津市
News Release

ORGANIC CITY KISARAZU 未来につながるまち

令和８年１０月２７日
総務部危機管理課
０４３８－２３－７０９４

令和８年度木更津市防災訓練

近年、地震や風水害が各地で発生しており、本市においても台風第25号による被害を踏まえ、防災・減災への備えの重要性が改めて高まっています。こうしたなか、「自助」、「共助」、「公助」の総合的な向上をめざし、令和８年度木更津市防災訓練を行います。

市民の防災意識の向上、災害対策本部の初動対処能力の向上、避難所の開設能力の向上及び地域防災力の向上を重視するとともに、それぞれの連携についても訓練し、災害に強いまちづくりを推進して参ります。

１．日　　時　　令和８年１１月２９日（日）　午前８時～正午
（雨天決行）※ただし災害発生が予想される場合は中止

２．場　　所　　市内全域、木更津市役所、市内５４避難所

３．訓練想定　令和８年１１月２９日午前８時００分、東京湾北部沖を震源とするマグニチュード７．３の地震が発生し、市内では最大震度６強を観測。

４．訓練項目
（１）シェイクアウト訓練
（２）災害対策本部運営訓練
（３）地区担当職員による被害調査
（４）避難所開設訓練
（５）地域訓練

５．各訓練の概要
（１）シェイクアウト訓練
住民一人ひとりが地震の危険性を認識するとともに、地震発生後の初動でとるべき行動の確認を行う。



（２）災害対策本部運営訓練

災害発生に際し、地域防災計画に基づき、災害応急対策を的確かつ迅速に実施するため、実際的な災害対策本部運営訓練を実施して、災害対策本部の機能強化及び初動対処能力の向上を図る。



（３）地区担当職員による被害調査

地区担当職員制度（※）を活用して災害発生時の初動における積極的な被害調査の手順を確認し、情報収集体制の向上を図る。

※ 職員が地域の方々と関わることで、地域を見守る意識の醸成を図り市政の円滑な運営に資することを目的に導入した制度

（４）避難所開設訓練

災害に際し、住民の避難を迅速かつ安全に実施するため、市職員による避難所の安全点検及び開設要領を訓練し、職員の災害対処能力の向上を図る。

（５）地域訓練

各地区等の自主的計画により、災害発生後の避難訓練、避難所開設訓練等を行うとともに、中央地区、畑沢地区をメイン会場として訓練を実施する。また、防災リーダー育成に向けた小中学生の積極的な参加を呼び掛ける。

※「第４期木更津市中学校合同生徒会」の取り組みの一環として、中学生の参加が予定されているほか、中学生が作成した防災訓練への参加を呼び掛けるポスターが、各校近隣施設に掲示される予定。





【問い合わせ先】
木更津市総務部危機管理課
担当　齋藤
TEL 0438-23-7094
E-mail kikikanri@city.kisarazu.lg.jp

【別添資料　市中学校合同生徒会】

市立中学校 12 校の生徒会長で組織された木更津市中学校合同生徒会では、中学生が主体的に地域活動に関わり、地元の方々とのつながりを深めるとともに、防災訓練への参加を通して地域全体の防災意識を高めることを目指し、今年も市防災訓練に参加します。

※ 昨年度防災訓練の様子　（中学生の参加：２０２名）




※ 防災訓練への参加を呼びかけるポスター























